

図書館だより No.49

2020年5月18日発行
藤沢市立高倉中学校図書館
学校図書館専門員 中島悦子

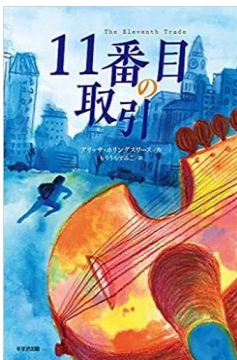
緑がまぶしい季節になりました。
皆さん、元気になっていますか。
前号の図書館だよりでお知らせした第66回青少年読書感想文全国コンクール
課題図書3冊を紹介します。



【天使のにもつ】 いとうみく/著 童心社

職場体験先に保育園を選んだ斗羽風太^{とばふうた}、中学2年

「マジミスった。なんだってオレこんなところ選んじゃったんだろっ。」
と、保育園の看板を見てため息をつく。
園児と共に過ごした5日間の職場体験の物語。



【11番目の取引】 アリッサ・ホリングスワース/作 もりうちすみこ/訳 すずき出版

アメリカ、ボストンで暮らすアフガニスタン難民のサミと祖父。2人の生きるすべであり、心のよりどころだった伝統楽器ルバープをどろぼうに奪われた。買い戻すためには1ヶ月以内に700ドルが必要だ。サミは友達の助けを借りて物々交換を始めるが、ルバープを取り戻すことができるのか。希望と友情の物語。



【平和のバトン 広島の高校生たちが描いた8月6日の記憶】 弓狩 匡純/著 くもん出版

被爆体験証言者の記憶を、1年かけて油絵に描いて記録する。広島の高校の「次世代と描く原爆の絵」プロジェクト。証言者と密に接した高校生たちが、戦争や原爆を見つめなおす様を取材した平和について考えるノンフィクション。

＊ ご紹介した3冊は高倉中図書館で所蔵しています。学校が再開したら、是非図書館にいらして手に取ってみてください。お待ちしております。